

251) 許してほしい

あゝころAをあんなに深く 愛したことが嘘みたいだわ
別れることがとても辛くて 毎日毎日泣いていたのに
まるで昨日の天気のように 記憶のスミで忘れかけてる
でもなぜかしらわたしのことを 愛したSを忘れられない

あゝころSは好きじゃなかった うっとおしいと感じてもいた
恋愛ゲーム楽しむように Sの心をはぐらかしてた
気まじめだったS君だから 派手なわたしに合わなかったの
あれから5年夏が来るたび 思い出すのはS君のこと

自分の恋の^{きずあと}傷痕なんか ^{あとかた}跡形もなく忘れてるのに
わたしを深く愛したSが 心の奥にかたちを残す
果たせなかったあの日のために わたしのすべてあなたにあげる
歩いた道は戻れないから あなたのために生まれ変わるわ

またこの星に生まれてきたら きっとあなたをすぐ見つけるわ
宇宙のどこか他の星でも きっとあなたとめぐり逢うから
若かった日のわたしのことを 心ゆくまで叱^{しか}ってほしい
あゝ日のころのわたしのことを 許してほしい許してほしい